

### 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 状態遷移を制御する血管正常化療法の開発
2. 研究代表者： 福嶋 葉子（大阪大学 大学院医学系研究科 特任准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、糖尿病網膜症やがんでみられる、血管新生の正常から異常への転換を病的環境に適応した結果と捉え、本来の適応に回復させることで正常血管網の再構築を実現することを目指す。フェーズ 1 では着実に動物実験を進め、糖尿病性網膜症の新たな病態を明らかにするとともに、分子メカニズム解明からその活性抑制物質の探索に至っており、高く評価できる。フェーズ 2 では、新規化合物への展開も計画されており、破壊的イノベーションに繋がる成果が期待できる。更なる具体的な計画や目標を立てることにより、臨床に向けた成果を大いに期待する。

以上